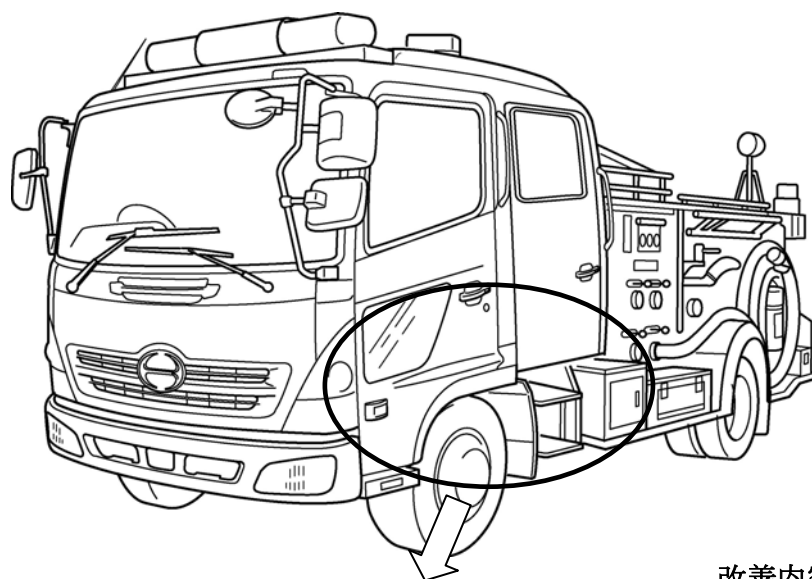
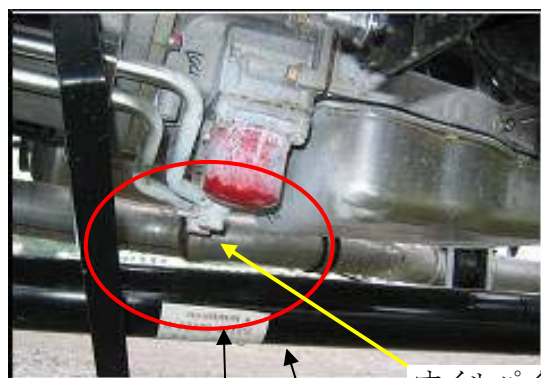


改善箇所説明図

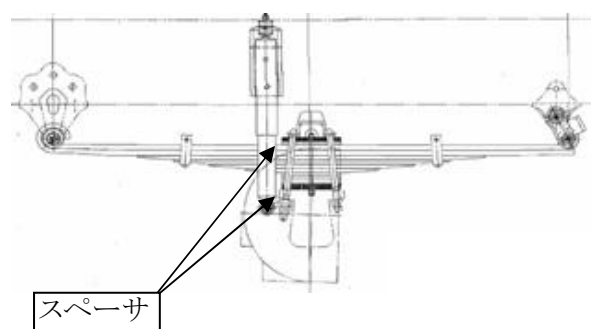


改善内容



オイルパイプ
ジョイント

プロペラシャフト



注: は追加部品を示す。

基準不適合発生箇所

4輪駆動の消防自動車に自動変速機を搭載した車両において、前軸駆動用プロペラシャフトと自動変速機のオイル配管取付ボルトとの隙間が狭いため、急制動等車両前部が大きく沈み込むような状態となった際、当該シャフトとオイル配管取付ボルトが干渉するものがある。そのため、そのまま使用を続けると、プロペラシャフトが損傷し、最悪の場合、当該シャフトが折損し、走行不能に至るおそれがある。

改善の内容

全車両、前軸緩衝装置にスペーサを追加して当該シャフトとオイル配管取付ボルトの隙間を確保する。また、プロペラシャフトを点検し、接触痕がある場合は、当該プロペラシャフトを新品と交換する。

識別 ; ネームプレート下面左のビス頭部に黄色ペイントを塗布する。